

2025年6月期 第3四半期決算短信〔IFRS〕（連結）

2025年5月7日

上場会社名 株式会社メルカリ 上場取引所 東
コード番号 4385 URL <https://about.mercari.com/>
代表者 (役職名) 代表執行役 CEO (社長) (氏名) 山田 進太郎
問合せ先責任者 (役職名) 執行役 SVP of Corporate 兼 CFO (氏名) 江田 清香 TEL 03 (6804) 6907
配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無：有
決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2025年6月期第3四半期の連結業績（2024年7月1日～2025年3月31日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上収益		コア営業利益		営業利益		四半期利益		親会社の所有者に帰属する四半期利益		四半期包括利益合計額	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年6月期第3四半期	144,067	2.3	19,985	48.7	20,336	58.9	11,710	34.4	11,732	34.0	11,816	24.3
2024年6月期第3四半期	140,878	10.4	13,444	25.0	12,801	26.2	8,710	101.6	8,754	98.2	9,502	110.0

(参考) 税引前四半期利益 2025年6月期第3四半期 21,670百万円 (65.9%) 2024年6月期第3四半期 13,061百万円 (29.3%)

(注) コア営業利益は、営業利益からその他の収益・その他の費用等を控除して算出しております。

	基本的1株当たり 四半期利益	希薄化後1株当たり 四半期利益
	円 銭	円 銭
2025年6月期第3四半期	71.49	69.53
2024年6月期第3四半期	53.69	51.41

(2) 連結財政状態

	資産合計	資本合計	親会社の所有者に 帰属する持分	親会社所有者 帰属持分比率
	百万円	百万円	百万円	%
2025年6月期第3四半期	523,097	84,989	84,705	16.2
2024年6月期	501,773	72,145	71,836	14.3

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年6月期	—	0.00	—	0.00	0.00
2025年6月期	—	0.00	—	—	—
2025年6月期（予想）	—	—	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2025年6月期の連結業績予想（2024年7月1日～2025年6月30日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上収益		コア営業利益	
	百万円	%	百万円	%
通期	200,000	6.7	22,000	16.6
	～210,000	～12.1	～25,000	～32.5

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更：無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更

- ① IFRSにより要求される会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2025年6月期3Q	164,393,732株	2024年6月期	163,889,610株
② 期末自己株式数	2025年6月期3Q	287株	2024年6月期	196株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2025年6月期3Q	164,102,207株	2024年6月期3Q	163,045,428株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記載等についてのご注意）

本資料に記載されている業績予測等に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として保証するものではありません。なお、将来予測情報については、添付資料（P.3「1.経営成績等の概況（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」）に記載しております。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期の経営成績の概況.....	2
(2) 当四半期の財政状態の概況.....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 要約四半期連結財政状態計算書	4
(2) 要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書	6
(3) 要約四半期連結持分変動計算書	8
(4) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書	10
(5) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項	11
(セグメント情報)	11
(継続企業の前提に関する注記)	12

1. 経営成績等の概況

文中の将来に関する事項は、当四半期連結会計期間の末日現在において判断したものであります。

(1) 当四半期の経営成績の概況

当社グループでは、「あらゆる価値を循環させ、あらゆる人の可能性を広げる」をグループミッションに掲げ、その達成に向けて取り組んでおります。当連結会計年度は、原則として、増益を伴うトップラインの成長を目指すという方針のもと、グループシナジーの創出を意識した事業拡大により、通期連結売上収益200,000～210,000百万円、コア営業利益22,000～25,000百万円を想定しております。

Marketplaceでは、AI/LLMを活用したUI/UXの刷新や高価格帯カテゴリーの強化等のプロダクト施策を通じたCtoCにおける安定成長に加え、高成長領域である越境取引やBtoC、「メルカリ ハロ」の高い成長を目指し取り組んでおります。当第3四半期連結累計期間においては、プロダクト施策に注力しつつ効果的なマーケティング施策を実施したことで、MarketplaceのGMV（注1）は前年同期比5%増の8,460億円、調整後コア営業利益率（注2）は、「メルカリ ハロ」への投資を含め38%となりました。「メルカリ ハロ」では、3月末で手数料無料キャンペーンを終了し、4月1日より手数料チャージを開始しました。

Fintechでは、債権残高の着実な積み上がりに伴い、当連結会計年度より、継続的な「増益」フェーズへ移行しております。「定額払い」債権の成長が牽引し、当第3四半期連結累計期間におけるコア営業利益は34億円となりました。債権残高（注3）が2,263億円に達し、順調に成長する中、独自のAIと信を活かした厳格な与信コントロール等により債権回収率（注4）は99.0%と高い水準を維持しています。お客さまのさらなるロイヤルティ向上や取扱高の最大化を目指し、新たに「メルカード ゴールド」の提供も開始しました。

以上の結果、Japan Regionの当第3四半期連結累計期間の業績は、売上収益111,858百万円（前年同期比8.0%増）、セグメント利益26,172百万円（前年同期比19.2%増）となりました。

USでは、ブレイクイーブン（注5）にコミットしつつ、成長軌道への復帰を目指しております。1月6日より導入した新手数料モデルが奏功し、AOV（注6）が上昇したこと等により、「Mercari」のGMVは前四半期比で改善し、当第3四半期連結累計期間において547百万米ドル（831億円。月次平均為替レート換算での積み上げ）、売上収益は27,808百万円（前年同期比16.6%減）となりました。セグメント損失は、マーケティング費用の効率化やコアプロダクト強化に伴う各種費用の削減、各種還付金等の一時的要因もあり50百万円（前年同期はセグメント損失2,906百万円）と大幅に改善しました。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間の業績は、売上収益144,067百万円（前年同期比2.3%増）、営業利益20,336百万円（前年同期比58.9%増）、親会社の所有者に帰属する四半期利益11,732百万円（前年同期比34.0%増）となりました。

- (注) 1. 「Gross Merchandise Value」の略。流通取引総額のことを指す。Marketplaceは「メルカリ ハロ」は含まず。
 2. Marketplace・Fintech間の内部取引（決済業務委託に関わる手数料）を控除した数値を指す。
 3. 四半期末時点における「メルペイスマート払い（翌月払い・定額払い・分割払い）」と「メルペイスマートマネー」の債権残高（破産更生債権等を除く）。
 4. 11ヶ月前に請求を行った「メルペイスマート払い（翌月払い・定額払い）」と「メルペイスマートマネー」の金額に対して11ヶ月以内に回収を完了した四半期累計の加重平均割合（破産更生債権等を除く）。
 5. コア営業利益ベース。
 6. Average order value（平均注文金額）。

(2) 当四半期の財政状態の概況

①資産、負債及び資本の状況

(資産)

当第3四半期連結会計期間末における資産につきましては、前連結会計年度末に比べ21,324百万円増加し、523,097百万円となりました。

主な増減理由は以下のとおりです。

- 現金及び現金同等物の主な増減理由は「キャッシュ・フローの状況」に記載しております。
- 営業債権及びその他の債権は、主に「メルペイスマート払い（翌月払い・定額払い・分割払い）」の利用増加に伴い、前連結会計年度末に比べ40,028百万円増加しております。
- 差入保証金は、主に「メルペイ」の供託金の返還に伴い、前連結会計年度末に比べ14,282百万円減少しております。

（負債）

当第3四半期連結会計期間末における負債につきましては、前連結会計年度末に比べ8,480百万円増加し、438,108百万円となりました。

主な増減理由は以下のとおりです。

- ・営業債務及びその他の債務は、メルカリの取引量の増加等による支払債務増加により、前連結会計年度末に比べ2,050百万円増加しております。
- ・借入金（流動負債）は、主に翌月払い及び定額払い債権の流動化の変動により、前連結会計年度末に比べ1,876百万円増加しております。
- ・社債及び借入金（非流動負債）は、主に社債の償還により、前連結会計年度末に比べ15,460百万円減少しております。
- ・預り金は、主に「メルカリ」及び「メルペイ」の利用金額の増加に伴い、前連結会計年度末に比べ16,890百万円増加しております。
- ・未払法人所得税等は、主に税引前四半期利益の増加に伴い、前連結会計年度末に比べ3,472百万円増加しております。

（資本）

当第3四半期連結会計期間末における資本につきましては、前連結会計年度末に比べ12,843百万円増加し、84,989百万円となりました。

主な増減理由は以下のとおりです。

- ・資本金は、新株発行等に伴い、前連結会計年度末と比べ687百万円増加しております。
- ・資本剰余金は、新株発行及び株式報酬取引等に伴い、前連結会計年度末と比べ691百万円増加しております。
- ・利益剰余金は、主に親会社の所有者に帰属する四半期利益の計上に伴い、前連結会計年度末に比べ11,729百万円増加しております。

②キャッシュ・フローの状況

当第3四半期連結累計期間における現金及び現金同等物（以下、「資金」という。）は、前連結会計年度末に比べ8,260百万円減少し、当第3四半期連結会計期間末には183,738百万円となりました。

当第3四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりです。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動により獲得した資金は、8,141百万円となりました。これは主に、税引前四半期利益21,670百万円、社債償還益1,113百万円、営業債権及びその他の債権の増加額40,150百万円、預り金の増加額18,038百万円、法人所得税の支払額4,197百万円、差入保証金の減少額（供託金の返還による収入）14,280百万円によるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動により使用した資金は、1,204百万円となりました。これは主に、有形固定資産の取得による支出254百万円、投資有価証券の取得による支出388百万円、敷金及び保証金の差入による支出539百万円によるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動により使用した資金は、13,608百万円となりました。これは主に短期借入金の純増減額△4,695百万円、長期借入れによる収入28,200百万円、社債の償還及び長期借入金の返済による支出36,262百万円によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当社グループは、ミッションの達成に向け、原則として、増益を伴うトップラインの成長を目指す方針です。2025年6月期の連結売上収益は200,000百万円～210,000百万円（前連結会計年度比6.7～12.1%増加）、連結コア営業利益は22,000百万円～25,000百万円（前連結会計年度比16.6%～32.5%増加）から変更しておりません。

2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 要約四半期連結財政状態計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年6月30日)	当第3四半期連結会計期間 (2025年3月31日)
資産		
流動資産		
現金及び現金同等物	191,998	183,738
営業債権及びその他の債権	195,437	235,465
預け金	3,764	7,072
その他の金融資産	1,543	1,014
その他の流動資産	9,289	8,999
流動資産合計	402,033	436,290
非流動資産		
有形固定資産	1,472	1,410
使用権資産	3,477	5,040
無形資産	570	1,103
繰延税金資産	8,350	5,628
差入保証金	81,612	67,329
その他の金融資産	3,268	5,381
その他の非流動資産	988	913
非流動資産合計	99,739	86,807
資産合計	501,773	523,097

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年6月30日)	当第3四半期連結会計期間 (2025年3月31日)
負債及び資本		
負債		
流動負債		
営業債務及びその他の債務	21,560	23,611
借入金	65,668	67,545
リース負債	1,163	1,240
未払法人所得税等	1,433	4,905
預り金	201,121	218,012
その他の金融負債	1,363	1,477
その他の流動負債	10,232	8,163
流動負債合計	302,543	324,956
非流動負債		
社債及び借入金	124,263	108,803
リース負債	2,214	3,739
引当金	382	384
繰延税金負債	95	95
その他の非流動負債	127	129
非流動負債合計	127,084	113,152
負債合計	429,627	438,108
資本		
資本金	47,349	48,036
資本剰余金	50,192	50,883
利益剰余金	△29,125	△17,396
自己株式	△0	△0
その他の資本の構成要素	3,422	3,182
親会社の所有者に帰属する持分	71,836	84,705
非支配持分	308	284
資本合計	72,145	84,989
負債及び資本合計	501,773	523,097

(2) 要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書
 (要約四半期連結損益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年7月1日 至 2024年3月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年7月1日 至 2025年3月31日)
売上収益	140,878	144,067
売上原価	43,025	40,797
売上総利益	97,853	103,269
販売費及び一般管理費	84,408	83,283
その他の収益	467	866
その他の費用	1,111	515
営業利益	12,801	20,336
金融収益	628	1,762
金融費用	368	428
税引前四半期利益	13,061	21,670
法人所得税費用	4,350	9,959
四半期利益	8,710	11,710
四半期利益の帰属		
親会社の所有者	8,754	11,732
非支配持分	△43	△21
四半期利益	8,710	11,710
1株当たり四半期利益		
基本的1株当たり四半期利益（円）	53.69	71.49
希薄化後1株当たり四半期利益（円）	51.41	69.53

(要約四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年7月1日 至 2024年3月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年7月1日 至 2025年3月31日)
四半期利益	8,710	11,710
その他の包括利益（税効果考慮後）		
純損益に振り替えられることのない項目		
その他の包括利益を通じて測定する金融資産の公 正価値の純変動	340	897
純損益に振り替えられる可能性がある項目		
在外営業活動体の換算差額	283	△336
キャッシュ・フロー・ヘッジの公正価値の変動額 の有効部分	167	△455
その他の包括利益（税効果考慮後）合計	791	105
四半期包括利益	9,502	11,816
四半期包括利益の帰属		
親会社の所有者	9,544	11,840
非支配持分	△42	△24
四半期包括利益	9,502	11,816

(3) 要約四半期連結持分変動計算書

前第3四半期連結累計期間（自 2023年7月1日 至 2024年3月31日）

（単位：百万円）

	親会社の所有者に帰属する持分					
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	その他の資本の構成要素	
					新株予約権	在外営業活動体の換算差額
2023年7月1日 残高	45,596	49,706	△42,777	△0	2,272	694
四半期利益			8,754			
その他の包括利益						283
四半期包括利益	—	—	8,754	—	—	283
株式の発行	1,562	△330			△1,025	
自己株式の取得				△0		
株式報酬取引		1,119			723	
その他の資本の構成要素から利益剰余金への振替			175			
所有者との取引額等合計	1,562	789	175	△0	△302	—
2024年3月31日 残高	47,158	50,496	△33,848	△0	1,969	978

	親会社の所有者に帰属する持分					
	その他の資本の構成要素			親会社の所有者に帰属する持分合計	非支配持分	資本合計
	キャッシュ・フロー・ヘッジの公正価値の変動額の有効部分	その他の包括利益を通じて測定する金融資産の公正価値の純変動	合計			
2023年7月1日 残高	159	△305	2,821	55,346	313	55,659
四半期利益				8,754	△43	8,710
その他の包括利益	166	340	790	790	1	791
四半期包括利益	166	340	790	9,544	△42	9,502
株式の発行			△1,025	206		206
自己株式の取得				△0		△0
株式報酬取引			723	1,843		1,843
その他の資本の構成要素から利益剰余金への振替		△175	△175	—		—
所有者との取引額等合計	—	△175	△477	2,048	—	2,048
2024年3月31日 残高	326	△139	3,133	66,940	270	67,211

当第3四半期連結累計期間（自 2024年7月1日 至 2025年3月31日）

（単位：百万円）

	親会社の所有者に帰属する持分					
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	その他の資本の構成要素	
					新株予約権	在外営業活動体の換算差額
2024年7月1日 残高	47,349	50,192	△29,125	△0	1,613	1,308
四半期利益			11,732			
その他の包括利益						△336
四半期包括利益	—	—	11,732	—	—	△336
株式の発行	687	229			△914	
自己株式の取得				△0		
株式報酬取引		600			563	
その他の資本の構成要素から利益剰余金への振替			△3			
転換社債型新株予約権付社債の償還		△139				
所有者との取引額等合計	687	691	△3	△0	△350	—
2025年3月31日 残高	48,036	50,883	△17,396	△0	1,263	972

	親会社の所有者に帰属する持分					
	その他の資本の構成要素			親会社の所有者に帰属する持分合計	非支配持分	資本合計
キャッシュ・フロー・ヘッジの公正価値の変動額の有効部分	その他の包括利益を通じて測定する金融資産の公正価値の純変動	合計				
2024年7月1日 残高	531	△32	3,422	71,836	308	72,145
四半期利益				11,732	△21	11,710
その他の包括利益	△453	897	108	108	△2	105
四半期包括利益	△453	897	108	11,840	△24	11,816
株式の発行			△914	3		3
自己株式の取得				△0		△0
株式報酬取引			563	1,164		1,164
その他の資本の構成要素から利益剰余金への振替		3	3	—		—
転換社債型新株予約権付社債の償還				△139		△139
所有者との取引額等合計	—	3	△347	1,027	—	1,027
2025年3月31日 残高	78	868	3,182	84,705	284	84,989

(4) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年7月1日 至 2024年3月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年7月1日 至 2025年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期利益	13,061	21,670
減価償却費及び償却費	1,596	1,303
社債償還益	—	△1,113
受取利息及び受取配当金	△628	△648
支払利息	152	196
営業債権及びその他の債権の増減額（△は増加）	△58,596	△40,150
預け金の増減額（△は増加）	△1,306	△3,367
営業債務及びその他の債務の増減額（△は減少）	1,692	2,182
預り金の増減額（△は減少）	37,183	18,038
その他	△1,913	△674
小計	△8,759	△2,563
利息の受取額	581	663
利息の支払額	△152	△196
差入保証金の増減額（△は増加）	△20,000	14,280
法人所得税の支払額	△10,274	△4,197
法人所得税の還付額	523	125
その他	28	28
営業活動によるキャッシュ・フロー	△38,053	8,141
投資活動によるキャッシュ・フロー		
投資有価証券の取得による支出	△1,502	△388
有形固定資産の取得による支出	△45	△254
敷金及び保証金の回収による収入	525	—
敷金及び保証金の差入による支出	—	△539
その他	258	△22
投資活動によるキャッシュ・フロー	△763	△1,204
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額（△は減少）	△27,658	△4,695
社債の発行及び長期借入れによる収入	51,000	28,200
社債の償還及び長期借入金の返済	△660	△36,262
株式の発行による収入	205	2
リース負債の返済による支出	△1,104	△852
財務活動によるキャッシュ・フロー	21,782	△13,608
現金及び現金同等物に係る換算差額	975	△1,588
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	△16,058	△8,260
現金及び現金同等物の期首残高	201,822	191,998
現金及び現金同等物の四半期末残高	185,764	183,738

(5) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項

(セグメント情報)

(1) 報告セグメントの概要

当社グループの事業セグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会・執行役会が経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。当社グループでは国内におけるフリマアプリ「メルカリ」を中核にする「Japan Region」及び米国におけるフリマアプリ「Mercari」を運営する「US」を報告セグメントとして区分し、グループ戦略を立案・決定しております。

なお、各報告セグメントに含まれる主な内容は、以下のとおりであります。

Japan Region	Marketplace	日本国内でのフリマアプリ運営
	Fintech	日本国内での決済金融、暗号資産関連
US	Marketplace	米国でのフリマアプリ運営

(2) 報告セグメントに関する情報

報告セグメントの利益は、営業利益をベースとしております。

セグメント間の売上収益は市場実勢価格に基づいております。

前第3四半期連結累計期間（自 2023年7月1日 至 2024年3月31日）

（単位：百万円）

	報告セグメント			その他 (注1)	合計	調整額	連結
	Japan Region	US	計				
売上収益							
Marketplace	81,328	33,323	114,652	—	114,652	—	114,652
Fintech	22,281	—	22,281	—	22,281	—	22,281
その他	—	—	—	3,944	3,944	—	3,944
合計	103,610	33,323	136,934	3,944	140,878	—	140,878
顧客との契約から生じる収益	90,189	33,323	123,513	3,944	127,458	—	127,458
その他の源泉から生じる収益	13,420	—	13,420	—	13,420	—	13,420
合計	103,610	33,323	136,934	3,944	140,878	—	140,878
外部顧客への売上収益	103,610	33,323	136,934	3,944	140,878	—	140,878
セグメント間の内部売上収益	—	—	—	1,211	1,211	△1,211	—
合計	103,610	33,323	136,934	5,156	142,090	△1,211	140,878
セグメント利益（△損失）	21,961	△2,906	19,055	△64	18,990	△6,189	12,801
金融収益	—	—	—	—	—	—	628
金融費用	—	—	—	—	—	—	368
税引前四半期利益	—	—	—	—	—	—	13,061

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、スポーツビジネス事業等を含んでおります。

2. セグメント損益の調整額は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. 「US」は配送売上を顧客から受け取る対価の総額で認識しており、19,151百万円を計上しております。

4. 「外部顧客への売上収益」は、顧客との契約から生じる収益及びその他の源泉から生じる収益が含まれております。その他の源泉から生じる収益は、主にIFRS第9号「金融商品」（以下「IFRS第9号」という。）に基づく利息収益であり、利息収益は12,909百万円であります。また、株式会社メルコインが暗号資産交換業者として行う、暗号資産の売買取引については、IFRS第9号を適用したうえで、デリバティブとして会計処理を行っており、当該収益は510百万円であります。

当第3四半期連結累計期間（自 2024年7月1日 至 2025年3月31日）

（単位：百万円）

	報告セグメント			その他 (注1)	合計	調整額	連結
	Japan Region	US	計				
売上収益							
Marketplace	83,258	27,808	111,067	—	111,067	—	111,067
Fintech	28,599	—	28,599	—	28,599	—	28,599
その他	—	—	—	4,399	4,399	—	4,399
合計	111,858	27,808	139,667	4,399	144,067	—	144,067
顧客との契約から生じる収益	91,985	27,808	119,794	4,399	124,194	—	124,194
その他の源泉から生じる収益	19,872	—	19,872	—	19,872	—	19,872
合計	111,858	27,808	139,667	4,399	144,067	—	144,067
外部顧客への売上収益	111,858	27,808	139,667	4,399	144,067	—	144,067
セグメント間の内部売上収益	—	—	—	1,228	1,228	△1,228	—
合計	111,858	27,808	139,667	5,628	145,295	△1,228	144,067
セグメント利益（△損失）	26,172	△50	26,122	46	26,168	△5,831	20,336
金融収益	—	—	—	—	—	—	1,762
金融費用	—	—	—	—	—	—	428
税引前四半期利益	—	—	—	—	—	—	21,670

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、スポーツビジネス事業等を含んでおります。

2. セグメント損益の調整額は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. 「US」は配送売上を顧客から受け取る対価の総額で認識しており、15,711百万円を計上しております。

4. 「外部顧客への売上収益」は、顧客との契約から生じる収益及びその他の源泉から生じる収益が含まれております。その他の源泉から生じる収益は、主にIFRS第9号に基づく利息収益であり、利息収益は18,537百万円であります。また、株式会社メルコインが暗号資産交換業者として行う、暗号資産の売買取引については、IFRS第9号を適用したうえで、デリバティブとして会計処理を行っており、当該収益は1,335百万円であります。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。